様式第７－１

事業報告書

１．実施した事業の内容

|  |  |
| --- | --- |
| ①事業名 |  |
| ②事業実施期間 | 平成　　年　　月　　日　～　平成　　年　　月　　日 |
| ③商店街の概況 |  |
| ④商店街に意欲ある若手リーダー、青年部、女性部等の存在がある場合、本事業遂行における活動状況を記載 |  |
| ⑤本事業の実施体制及び他機関との連携体制 |  |
| ⑥事業の概要 | ※助成事業を活用して実施した事業のみ記載してください。※事業が複数ある場合（商店街の恒常的な集客力向上や販売力向上が見込まれるイベント等の事業と商店街の体質強化に資する事業等）、各事業の具体的な内容をそれぞれ記載してください。 |
|  | イベント | ※事業実施期間内に実施したイベント名及び開催日を記載してください。助成事業を活用して開催したもの、自己負担で開催したものに分けて記載してください。※イベントが複数ある場合にはそれぞれについて記載して下さい。イベント名：開催日： |
| ⑦継続している事業の場合は、これまでとの違い（新規の要素）を記載 | 新規　　・　　継続　（該当する方を○で囲む）（継続の場合、具体的に記載） |
| ⑧１次～３次募集において地域商店街活性化事業の採択実績がある場合過去採択事業の①事業名及び概要、②助成事業実績報告書の提出有無、③事業実施の効果に対する自己評価及び今回申請する事業へ反映した点（※特に過去採択事業と同様の事業を実施する場合には、過去採択事業からの変更点について明記） | ①事業名：　概　要：②助成事業実績報告書の提出有無：提出済　・　　今後提出　（該当する方を○で囲む）　③過去採択事業実施の効果に対する自己評価及び今回申請する事業へ反映した点：（※特に過去採択事業と同様の事業を実施する場合には、過去採択事業からの変更点を明記） |
| ⑨４次募集以降において、地域商店街活性化事業の採択実績がある場合は、採択事業の①事業名及び概要、②今回申請している事業との違い、③それぞれの事業効果について、合理的な説明を記載 | ①事業名：　概　要：②今回申請している事業との違い：③それぞれの事業効果について合理的な説明： |

２．事業の効果・数値目標結果

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業の効果・数値目標※事業の効果を測定する指標として定めた、「歩行者通行量（イベント実施時などの通行量ではなく、平常時の通行量を用いること）」の増減及び「売上高」の増減（又は「空き店舗数」の増減）、その他独自に設定した指標の効果を記載すること※基準値となる数値（事業実施前の測定値）はパーセンテージ等ではなく、実数値で記載すること | ①事業を実施したことによる効果②数値目標

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 歩行者通行量 | 売上高（空き店舗数） |
| 時期 | 数値目標(測定年月を記入) | 数値目標(測定年月を記入) |
| 事業実施前 |  |  |
| 平成26年度（実績を記載） |  |  |
| 平成２７年度 |  |  |
| 平成２８年度 |  |  |
| 平成２９年度 |  |  |
| 平成３０年度 |  |  |
| 平成３１年度 |  |  |

数値目標の根拠

|  |  |
| --- | --- |
| 歩行者通行量 |  |
| 売上高（空き店舗数） |  |

※その他独自に設定した指標（任意）がある場合には、行を追加して記載して下さい。 |
| 取組が単発で終わらず効果を維持するための工夫、資金の手当て |  |